

## みえ福祉第三者評価結果

### ①第三者評価機関名

株式会社三十三総研
-----------

### ②施設・事業所情報

名称：認定こども園 令のかぜ	種別：保育所
代表者氏名：森寺 宏行	定員（利用人数）：135名
所在地：三重県桑名市長島町東殿名 1023	
TEL：0594-84-7760	
ホームページ：https://www.apatheia.jp/facility/reinokaze	
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：令和6年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 アパティア福祉会	
職員数	常勤職員：18名 非常勤職員：14名
専門職員	保育士：25名、管理栄養士1名、看護師：1名
施設・設備の概要	保育室4室、乳児室1室、ほふく室1室、一時保育室1室、遊戯室1室、調理室1室

### ③理念・基本方針

#### <理念>

- ・ こどもの気持ちに寄り添い、意欲や好奇心を引き出し、保護者からも信頼され、地域に愛されるこども園を目指す。

#### <方針>

- ・ 人の一生を支える大切な時期である乳幼児期に、遊びや生活を通して、心と体を育む。仲間とかかわりあうことで、思いやりや自制心を育み、ひとり一人の個を大切にすることで、「やりたい」「挑戦したい」という意欲を伸ばす。

### ④施設・事業所の特徴的な取組

- ・ 併設する地域子育て支援センターそよかぜには、平均して1日7家族が利用しており、週1回の制作、月1回の親子体操教室、親子ふれあいやあそび、リトミック、身体測定を実施している。また、管理栄養士による食育相談、看護師による保健相談、ベテラン保育士による保育相談等を随時実施しているほか、一時保育事業も随時実施している。

### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和7年9月10日（契約日）～ 令和8年3月19日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	なし

## ⑥総評

桑名市長島町は、河川と海に囲まれた自然豊かな地域で、農業が盛んにおこなわれる一方、ナガシマリゾートを中心とした観光産業が盛んです。また、周辺の工業地帯へのアクセスも良好で、ベッドタウンとしての機能も併せ持っていることから、近年では転入者が増加しており、幼児数も増加傾向にあります。

当園では、子どもたちの興味・関心や個性を伸ばす活動として、タブレットを活用した学びの創造や、毎月2回のネイティブスピーカーによる英語教室を実施しています。そのほかにも、体操教室やおえかき教室、リトミック教室など、子どもたちの探求心や好奇心を刺激する様々なプログラムが充実しています。

### ◇特に評価の高い点

- 利用者家族へのアンケート結果では、子ども達が喜んで登園している様子や、表情豊かに活動している点などが特に高く評価されていました。
- 同じく利用者家族のアンケートにおいて、食事や衣服の着脱等、基本的な生活習慣を身に着けるための配慮や、体操やお絵描きといった表現活動の取組について、多くの利用者が満足していました。
- 職員に対しては、グループウェアを活用した情報共有等、業務の効率化を進めることで、働きやすい職場環境作りに取り組んでいます。また、昇給・昇格に関する規定も詳細に定められており、職員のキャリアパスが明確化されています。

### ◇改善を求められる点

- 利用者家族へのアンケートでは、利用者同士の懇親機会や、意見・苦情のフィードバックについて、不十分だと感じている利用者が一定数存在しました。今後は、当園の保育方針をあらかじめ丁寧に説明するなど、利用者の理解を促す取組が求められます。
- 職員アンケートにおいて、意見が言える雰囲気や意見の反映に対する「はい」の回答が限定的でした。今後は、正規・非正規問わず、幅広く意見を収集し反映させる取組が期待されます。
- 地域との関わりについて、自己評価結果及びヒアリングの結果から、現在はほとんど実施されていないとのことでした。当園が新しい施設であることや、コロナ禍以降高齢者との関わりが減っていること、当地の地域性など様々な要因があるものの、当園の理念にも掲げられている「地域に愛されるこども園」を実現する上でも、地域と関わる機会を増やすことが望まれます。

## ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

2つの保育園が合併し、認定こども園令のかが2024年4月にできました。2年目という時期でしたが、第三者評価をいただくことで、この期間の振り返りと今後の方向性を見出す機会となりました。

まずは「楽しさがいっぱいある園」をめざして、いろいろな取組をしてきました。自家農園を中心とした「焼き芋会」「豚汁会」「日々の栄養指導」などの食育活動、子どもたちの興味・関心を伸ばす外部講師を招いての各種の教室、シャボン玉ショーなどを行ってきました。また、保育の質の向上及び充実を目指して、外部の専門家を招いての保育参観と指導及び協議を行いました。保護者の方からは「おおむね表情豊かに、いきいきと活動しているか」では、高い評価をいただきました。

その反面、防犯や保護者の懇親や意見交換での課題もいただきました。今後は貴重なご意見を参考に、より充実した方向で検討・実施を図っていきたいと考えています。

職員の方の課題としては、2つの園からの職員の関わりが不十分だったところがあっ

たように思われます。特に本園では、職員の勤務体制を重視しているため、全体職員会議や研修会がなかなか持てず、共通認識が不十分だったようです。また、正規と非常勤職員との時間の溝が埋められず、「わからない」という回答が多くありました。この点を十分に踏まえ、今後に向けて少しずつですが、改善の方策を探っていき、5年後の第三者評価に向けて、具体的な取組をしていきたいと考えます。

#### ⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。